

地域づくり推進室では、これからの地域づくりを皆さんと話し合いながら進めています。ここでは、地域づくりの考え方や取り組み等を皆さんにお届けします。

災害に強い地域をつくる

近年、全国的に自然災害が増加しており、昨年10月の台風19号では、多くの地域で被害が拡大し、災害で犠牲になる方もいました。金ケ崎町でも、避難所が設営され、32世帯59人が避難した他、倒木や家屋への被害もありました。若手県内の災害では、平成28年に発生した岩泉町の豪雨災害の際、「観測史上最大」という言葉がテレビで繰り返し流れていたのが印象的でした。

このように、毎年のように大きな災害が発生する中で、昨年度、北部地域活性化委員会が実施した住民アンケートでは、避難訓練や連絡体制などの「防災活動」がこれからは重要になるという結果が示され、金ケ崎町でも防災に対する意識が高まっていることが伺えます。

さて、皆さんは、「災害」に対してどのような不安がありますか？

- ▼災害に備えて、自宅を準備したらよいのだろうか？
- ▼川が氾濫したらどうしよう？
- ▼避難所にどうやって避難したらいいの？
- ▼隣の家のおばあさんは、一人暮らしだけ大丈夫？
- ▼私たちが仕事中に地震が発生したら、子どもたちはどうしたらいいの？
- ▼地域のことをよく知らないし、どこの道や場所が安全なの？

一例をあげただけでも、年代や家族構成、勤務形態、金ケ崎町で暮らしている年数によっても、人それぞれの「不安」があるのではないだろうか。

ある地域では、台風19号の際にどんな組織が、どのような行動をしたのかを確認しました。自治会長や民生委員、消防団、自主防災組織などの団体が、特に一人暮らしの高齢者の安全確認を行っていたことが分かりま

した。しかし、これらの組織の連携が十分であったかという点、お互いの行動を把握していない、そもそも組織の存在を知らないという実態も見えてきました。そのため、地域内で防災に対して地域間の連携、組織間の連携を進めていく必要性があると感じていきます。

いつどのような災害が起こるか分からない中でも「どんな状況で」「誰が」「何をするのか」を地域の中で、より多くの人が集まり話し合いを行っていくことが、「不安」の解消につながる。災害に強い暮らしやすい地域づくりにつながるのではないのでしょうか？



どんな状況で	どんな人や組織が	どんな範囲で	どんな人に	どんな行動を
台風 地震 火災 集中豪雨	自主防災組織 民生委員 消防団 班長 家族 隣近所 友人 農業関係 福祉関係	行政区 班（集落） 消防団の部の範囲 生活圈 隣近所 水系（川）	高齢者 障がい者 子ども 外国人 医療などのケアは？ アレルギーは？	避難誘導 食糧調達 燃料調達 心のケア
季節は？天候は？ 電気は？水道は？ 被害状況は？ 他の自治体の被害は？				

日ごろ、どんな備えが必要？私にはどんな役割が担える？

交番だより

☎金ケ崎交番
☎44・5227
永岡駐在所
☎44・3310

警察からの安心安全に関わる情報を皆さんにお届けします。

■110番は緊急通報ダイヤル

110番は、「たった今、事件や事故が起きた」「犯人が逃げたばかり」などの、緊急ですぐに警察官に来てほしい事件や事故を受け付けます。

■110番のしくみ

110番は、県内のどこからかけても、盛岡市の警察本部にある「通信指令課」につながります。通信指令課では、110番通報の内容を聞くと同時に、事件・事故の発生場所を管轄する警察署などに指令して、警察官を急行させます。

■110番をかける時の「6つのポイント」

110番をかける時は、次のことをあわてずに落着いて話してください。

- ①何があったのか
- ②どこぼつ、交通事故なら市町村名、番地、近くのお

■通信指令課からお願い

110番は緊急通報手段です。警察への問い合わせや相談は、110番ではなく、最寄りの警察署・交番・駐在所または警察本部の相談専用ダイヤル「#9110」をご利用ください。

■110番通報は絶対をやめてください。

本当に警察官を必要としている人への対応が遅れる場合があります。

新春を迎えて

皆さま、新年あけましておめでございませう。健やかに新春を迎えられましたこと心からお喜び申し上げます。

昨年は、町長さんはじめ皆さまに大変お世話になりました。特に10月27日に開催した「金ケ崎人の集い」には、お忙しい中駆けつけていただき心から御礼申し上げます。皆さまと一献傾けながら、故郷の言葉で近況報告などに花を咲かせることができ、久しぶりに故郷に帰ったような気持ちになりました。

また、昨年は、新しい取り組みとして、秋田県東成瀬村の「首

都圏なるせ会」と湯沢市の「首都圏ふるさと湯沢会」の皆さまと交流することができました。1200年前坂之上田村麻呂が「胆沢城」と湯沢市にある「雄勝城」を結ぶ軍用道路をつくり「仙北街道」と呼ばれていること。それが奥州市胆沢若柳の下嵐江から東成瀬村手倉の御番所跡まで24キロにおよび、この度「日本歴史の道100選」に選ばれたことなど新しい発見と出会いがありました。今後、お互いの交流を通じ（仙北街道を語る会）「鳥海柵」等紹介しながら、故郷の情報を発信しようと考えています。

また、昨年発刊した『会紙さつき』につきましては、駅前植樹しました町の花「さつき」の成育状況や、桜祭り、夏祭りなど町のトピックスを取り上げ、元気で笑顔あふれる故郷の様子を毎年会員に届けたいと考えております。

今年も皆様にとって幸多い年になりますよう心からご祈念申し上げます。

ふるさとへの風だより

在京金ケ崎人协会会长
あべ たかし 敬 さん
さいたま市在住、百岡出身



在京金ケ崎人会へのお問い合わせやご連絡は左記へ
▼連絡事務所（金澤志年） ☎・FAX 044-711-2310
e-mail skshoukai@gmail.com
首都圏在住の金ケ崎出身者やゆかりのある方の入会を歓迎いたします。